

## 【スピーカー紹介】

### お茶の水女子大学 学長特命補佐 坪田 秀子氏

早稲田大学第一文学部仏文学科卒。東京大学大学院修士。仏語教師、通訳を経て 1980 年からフランスに滞在。仏大手デザイン会社カレ・ノールで日本担当ディレクターとして企業のイメージ戦略に従事。

1990 年帰国。コミュニケーション科学研究所を経て、1996 年日本ロレアル創立と共に、コーポレート・コミュニケーション部長として入社。2005 年日本女性初の取締役副社長に就任。2009 年 6 月まで企業広報、危機管理コミュニケーション、CSRなどを統括。

現在は、お茶の水女子大学 学長特命補佐を務める。シンプルでおしゃれな「お茶大グッズ」を学生有志とプロモート。大学グッズでは初の試みとして、売上の 2%が Room to Read 女子教育支援プログラムに寄付される。



### Room to Read Japan 代表 松丸 佳穂

早稲田大学第一文学部卒業後、リクルート入社。広報、結婚情報誌の編集・企画、世界文化社・社長室を経て、2010 年 1 月より国際 NGO Room to Read 唯一の日本人職員として採用され、正式に日本事務所を立ち上げた。2011 年 6 月に今尾礼子も職員に加わり、現在は二人体制で活動中。

Room to Read には、4 年前にボランティアで組織された東京チャプター立ち上げ時よりボランティアとして参画し、コミュニケーション(広報)の共同リーダーとして活躍。父親の仕事の関係で、ルーマニア、ロシア、イギリスで育ったことから、読書や教育の重要性を身をもって体験している。途上国に教育支援をする活動はもちろんのこと、組織や活動をビジネスと同様とても早いスピード感で運営している Room to Read に深く共感。日本で寄付文化を創造すべく日々奔走している。



## 【会場について】

### HATAKE AOYAMA

野菜そのものが持つ美味しさに自分の手を添え、その魅力を伝えたい。神保佳永シェフの長年の思いを形にした、HATAKE(畑)という名前のレストラン。農家や漁師の方々との深い絆が HATAKE の料理の源泉。テラスに併設した畑で大切に育てた自然農法の“青山産野菜”も楽しみの一つ。

<http://www.hatake-aoyama.com/>

### 神保 佳永氏

1977 年茨城県日立市出身。辻調理師専門学校を卒業後、銀座「ベルフランス」を経て渡欧。フランス、イタリア数々のグランメゾンでの修行を積み 2002 年帰国、ひらまつに入社、丸の内「サンス・エ・サヴール」のオープニングスタッフとして活躍。2005 年浦安「ホテルエミオン東京ベイ」に副料理長として入社後、洋食総料理長に就任。2009 年「Restaurant I」を立ち上げ総料理長を務め、江戸野菜を初めてフレンチに取り入れたことで注目を集める。2010 年 6 月独立、自身の HATAKE AOYAMA で総料理長を務める。かつて教師への道を目指していた想いから、近隣小学校にて神保流の食育授業を取り組み、現在では 3 校の特別講師としても活躍する。また 2011 年の震災後は、継続的に風評被害を受けた生産者支援や復興支援など幅広い活動を自ら積極的に行い、食のコンサルトも数多く手がけている。



## 【Room to Read (ルーム・トゥ・リード) について】

アジア、アフリカの開発途上国において、現地の NGO や村の人々などコミュニティと協力し、学校や図書館などの教育に必要な施設を建設している非営利団体。現地語および英語の図書や、少女が学校に通えるようにするための奨学金を提供するなど、さまざまな方法で教育の機会を提供している。創設者は「Leaving Microsoft to Change the World」(邦題「マイクロソフトでは出会えなかった天職 僕はこうして社会起業家になった」)の著者、ジョン・ウッド。<http://www.roomtoread.jp/>